

(照会先)
医薬安全局安全対策課
担当：俵木、近藤
TEL：03-3503-1711 (内)2748,2753
FAX：03-3508-4364

平成12年 5月11日

「医薬品・医療用具等関連医療事故防止対策検討会」の設置について

1．趣旨

最近、相次いで医療事故が発生し、国民の医療に対する信頼が大きく揺らいでいるため、厚生省ではこのような状況を謙虚にまた真摯に受け止め、省全体としてその防止対策に取り組んでいるところである。

このような取組の一つとして、医薬品、医療用具その他医療現場で使用される製品について、名称、容器・包装、表示、仕様等を医療事故を引き起こしにくいものに改めることも必要であることから、現在、これら製品に関連した医療事故事例の情報を医療現場から幅広く収集した上で、具体的な医療事故防止対策を検討し、これを実現していくためのシステムの構築を進めており、今般、具体的な対策の検討を行う場として、「医薬品・医療用具等関連医療事故防止対策検討会」を設置することとした。

2．検討会の構成

本検討会は、別紙1の委員により構成する。

3．検討会の開催予定

(1) 本検討会は、月1回程度の頻度で開催する。

(2) 第1回の検討会は、平成12年5月16日(火)午前10時から午後1時まで国際ビル6階(〒100-0005 千代田区丸の内3丁目1番1号)にて開催する。

傍聴を希望する方は、別紙2に御記入の上、5月15日(月)午後2時まで本検討会の事務局である厚生省医薬安全局安全対策課までファクシミリでお申し込み下さい。(FAX：03-3508-4364)

(別紙 1)

「医薬品・医療用具等関連医療事故防止対策検討会」委員

(五十音順)

甲屋 早苗	聖路加国際病院婦長
菊地 登喜子	県立宮城大学看護学部教授
桜井 靖久	東京女子医科大学名誉教授
柴川 雅彦	国立循環器病センター薬剤部長
土屋 文人	東京大学医学部客員研究員
野村 忍	早稲田大学人間科学部教授
原田 悦子	法政大学社会学部教授
外 須美夫	北里大学医学部教授
堀江 孝至	日本大学医学部長
宮城島 利一	日本製薬団体連合会安全性委員会委員長
目黒 勉	国立国際医療センター臨床工学室
山本 章博	日本医療機器関係団体協議会安全性情報委員会副委員長

(別紙2)

検討会の傍聴申し込み用紙

医薬品・医療用具等関連医療事故防止対策検討会

検討会の傍聴を希望します。

平成 年 月 日

氏名 _____

所属 _____

住所 _____

電話番号 _____

ファックス番号 _____

ただし、傍聴するときは、下記事項を遵守してください。

1. 事務局が特に認めた場合を除き、カメラ等による撮影を行わないこと。
2. 録音をしないこと。
3. 静粛を旨とし、喧噪にわたる行為をしないこと。
4. 事務局の指示に従うこと。